



田川のホタル水路

自然の環境と人の和で
ほたるを育てましょう
金井公民館

会の活動により、各地にラベンダーが植えられ、市民の人氣です。栽培の方法や香りの製品づくりを支援しては。

答 今後地区等で希望があれば、講習会等、花づくりを支援していきたいと考える。

◆ホタル水路を天然自然記念物指定に

問 塩尻東地区では長年、自然に発生するゲンジボタルを守り、育てている。あくまでも自然発生した純粋なゲンジボタルを育てている。この地区を自然天然記念物指定にできないものか。

答 塩尻東地区の活動は素晴らしい。ホタル水路の天然記念物指定は、学術的な面と環境保全の面から詳細の調査研究に取り組んでいく。

問 仮に体育館を建設する場合のスケジュールは。

答 建設予定地、規模の決定後、合併特例債の期限である平成26年までには建設をおこないたい。

◆新体育館建設について

問 いつまでに建設予定地・規模などの最終案を、議会・市民に対して提示するのか。

答 飛び込み市民会議などの意見では、大規模なものを望む声や自分の住む地域にほしい、市の財政・維持管理費への不安など様々な意見がある。また、必要性はおおむね理解してもらっていると感じる。これらを踏まえ、来年3月までに規模、建設予定地についての案をホームページなどに公表したい。

新政治会

質問者 金子 勝寿
金田 興一・牧野直樹

質問持ち時間50分



現在の市立体育館

◆指定管理者制度のあり方

問 指定管理者の選定する際に、庁内以外の第三者（公認会計士等）を審査会に加える考えはないか。

答 今後、庁内において研究を進めたい。

◆定額給付金の所得制限は

問 定額給付金事業が来年3月までに実施される予定だが所得制限をおこなうのか。

答 現在においては、所得制限をおこなわない方針。

◆塩尻市の観光ホームページ（HP）について

問 観光マップがわかりにくいという声があるがどうか。

答 将来的に観光HPを市のHPから独立させ改善を図る。

問 外国人旅行者に対する取り組みはどうか。

答 今後HPやパンフレット

問 法人税、固定資産税、住民税についてのどの程度の減額を見込んでいるのか。

答 法人税については、1億減の8億円余、固定資産税は約2億減の44億円余、住民税については前年度並の34億円を見込んでいる。

◆来年度の税収について

問 法人税、固定資産税、住民税についてのどの程度の減額を見込んでいるのか。

答 法人税については、1億減の8億円余、固定資産税は約2億減の44億円余、住民税については前年度並の34億円を見込んでいる。

◆地域振興バスの見直し

問 来年度が2年に一度の大きな見直しの年に当たるが、ダイヤや路線に対する要望をどのように取り込むのか。

答 きめの細かな地域交通施策の実現へ向けて、十分な検討を行い、地域振興バスの運行計画に反映させたい。

塩尻市の将来見通しは

質問者 太田 茂実
中野長勲・中原巳年男

質問持ち時間50分



◆第四次市総合計画の成果と見直し項目は。

問 前期実施施策の成果と見直し項目は。

答 70項目の施策目標を測定評価し平成19年では全般で93%達成。計画見直しは庁内ワーキングチームで社会情勢、市民ニーズを施策に活す。

◆塩尻ブランドの構築

問 本市ブランド構築体制の進展状況はどうか。

答 市民が愛着と誇りをもち満足度を高く持つこととし推進案を中心にワインと木曽漆器、レタスを牽引役に徹底した売込み、マスコミによる広報の実施、ワイナリーフェスタは異外参加者が増加している。

◆平出遺跡公園の整備

問 遺跡公園公有化事業整備と広域活用をどうするか。

答 平成23年度完成を目指す

◆第四次市総合計画の成果と見直し項目は。

問 前期実施施策の成果と見直し項目は。

答 70項目の施策目標を測定評価し平成19年では全般で93%達成。計画見直しは庁内ワーキングチームで社会情勢、市民ニーズを施策に活す。

◆塩尻ブランドの構築

問 本市ブランド構築体制の進展状況はどうか。

答 市民が愛着と誇りをもち満足度を高く持つこととし推進案を中心にワインと木曽漆器、レタスを牽引役に徹底した売込み、マスコミによる広報の実施、ワイナリーフェスタは異外参加者が増加している。

◆平出遺跡公園の整備

問 遺跡公園公有化事業整備と広域活用をどうするか。

答 平成23年度完成を目指す